

福岡県立育徳館中学校のグランドデザイン



校訓

「育徳」～さわやかに 心ゆたかに ひたむきに～

本校の
将来ビジョン

次世代を担う人材の育成 [次世代のリーダー]

育徳館の歴史と伝統を大切にするとともに進取の気風に溢れ、めまぐるしく変わる社会環境の中で逞しく生き抜く、知・徳・体のバランスのとれた次世代のリーダーとなり得る生徒を育成する。

スクール・ポリシー

GP(グラデュエーションポリシー)

本校を卒業するまでに身につけさせる力

- ・知識を実生活で用いる実践力
- ・未知の問題にも対応できる思考力
- ・自分の考えを伝える表現力
- ・将来にわたって学びに向かう基礎力

CP(カリキュラムポリシー)

本校が展開する教育活動

- ・数多くの学びの場を提供することによる確かな学力の育成
- ・調べ学習等を通じた課題探究力・表現力の育成
- ・様々な学校行事に積極的に取り組むことによる社会人基礎力の育成

AP(アドミッションポリシー)

本校が求める生徒像

- ・小学校段階までの基礎的・基本的な知識・技能が身につけている生徒
- ・学び続けようとする向上心のある生徒

本校の指導内容等

<教科・科目>

- ・英語、数学、国語でのチーム・ティーチング
- ・育徳館学力到達度テストの実施
- ・各教科において主体的・協働的に課題を発見し解決する力の育成

<キャリア教育>

- ・中高6年間を見据えた体系的な進路学習(育徳ビジョン)の実施
- ・医学部進学研究会による進路意識の高揚
- ・外部講師による講演・講話等の実施

育成を目指す資質・能力

- ・各教科での知識だけでなく、幅広く高次な知識・教養
- ・課題を発見し、それを解決するための情報収集力、思考力、判断力とその結果を周囲に伝える表現力
- ・高い自己肯定感と、他者への思いやりを持ち、自主的に協働的に行動しようとする態度

<総合的な学習の時間・特別活動>

- ・課題探究力、社会人基礎力の育成
- ・生徒主体、全員参加の学校行事づくりの推進
- ・自立性を育み、自尊感情・自己効力感を高める体験活動の実施

<部活動や生徒会活動>

- ・部活動の振興
- ・文武両道による全人教育
- ・生徒会活動の活性化

PTA

同窓会

地域

大学

中学校

小学校

進路指導

教科指導

生徒指導

「鍛ほめ福岡メソッド」の実践

令和6年度の教育重点目標

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善と評価の見直し……校内研究授業週間(年2回、計14日間)、授業アンケートの実施(年2回)
 - 「思考力・判断力・表現力」育成のための校内研究授業、事後協議会(各教科1回)
 - 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた研修と授業改善(年2回)
- カリキュラム・マネジメント……中高合同の進路検討委員会や運営委員研修会の実施(年20回)による評価、改善
 - 総合的な学習の時間を中心とした外部講師の活用(各学年15時間程度)
- 中高連携への対応……中高合同の諸会議の実施(年複数回)
- 主権者教育の充実……「教科」・「道徳科」・「総合的な学習の時間」・「特別活動」において実施(年8時間)
- 生徒会活動の活性化及び体験的な学習活動の充実……定期的な専門委員会開催による活動の実施状況確認と見直し、工夫改善(複数回)
 - 総合的な学習の時間や進路学習における体験的な学習活動の実施(各学年10時間以上)
- グローバル人材の育成……英語検定の全員受験(年1回)、体験的な学習活動への参加を奨励(複数回)
- 中学生と高校生の交流による教育効果の向上……体育大会等の合同学校行事の実施(年4回)、育徳チューターによる学習交流活動(年1回)
- 学校教育活動全体を通じた道徳教育の充実……中高6年間を見通した人権・道徳教育